

令和2年度鹿屋市一般会計補正予算（第6号）の概要

1 9月補正予算（第6号）編成方針

新型コロナウイルス感染症対策としての国の第2次補正予算による地方創生臨時交付金を活用し、事業者や市民生活への支援、新しい生活様式に対応した環境整備を行う事業のほか、令和2年7月豪雨の被災者支援に要する経費を計上しました。

2 歳入歳出予算補正

補正予算額 1,967,000千円(一般財源 0千円)
 補正後予算額 68,501,289千円(一般財源30,554,392千円)
 (対前年度同期比 9,571,821千円 16.2%の増)

3 主な事務事業

(1) 新型コロナウイルス感染症対策（1,892,600千円）

事業者等支援

310,547千円

①農林漁業経営持続化支援事業		産業振興課、農林水産課、畜産課
内 容	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上の減少や市場価格の低迷などに直面する農業や畜産、漁業などの生産者等に対し、将来に向けて事業継続を下支えする支援金の給付や、消費拡大を図る取組等を支援します。	
対象・要件等	<p><u>①保育所等給食への地元産カンパチ、牛肉の提供(6,909千円)</u> 【対 象】市内の保育所、認定こども園等59施設 【回 数】月1～2回程度（令和2年10月～令和3年3月）</p> <p><u>②カンパチ養殖業者の経営継続に向けた稚魚購入への支援(18,000千円)</u> 【対 象】養殖カンパチ事業者（9経営体） 【補助額】上限額2,000千円／1経営体</p> <p><u>③生産調整で出荷が減少した茶農家への支援(12,000千円)</u> 【対 象】三番茶の生産調整で出荷が減少した生産者で、国の補助事業を活用して次期経営に向けた取組を行うもの 【補助額】4,000円×10a×300ha(国の事業に取り組む面積)</p> <p><u>④6次産業化に取り組むブランド鶏(ダチョウ、さつま地鶏、シャポーン、キジ)生産者への販路開拓支援(4,120千円)</u></p> <p><u>⑤肥育農家の素牛導入支援(21,360千円)</u> 【対 象】令和2年度に出荷実績がある者 【対象牛】管内産の肉用子牛で、肝属又は曾於中央家畜市場にて購入又は自家保留した子牛 【補助額】1頭当たり2万円（上限50頭）</p>	
事業費	62,389千円（財源内訳：国 62,389千円）	

②観光業支援事業		ふるさとPR課												
内 容	外出自粛や移動制限などにより特に大きな影響を受けている、宿泊・観光・交通事業者の経営継続や雇用維持を図るため、支援金の支給や、修学旅行生への宿泊助成等の誘客促進の取組を実施します。													
対象・要件等	①経営継続支援金の支給(28,705千円)													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>業 種</th> <th>支援金の額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宿 泊 業</td> <td>上限200万円 (客室数又は収容人員に応じた額)</td> </tr> <tr> <td>旅 行 業 者</td> <td>20万円/事業者</td> </tr> <tr> <td>バス事業者</td> <td>10万円×保有台数(上限200万円)</td> </tr> <tr> <td>タクシー事業者</td> <td>3万円×保有台数</td> </tr> <tr> <td>運転代行業者</td> <td>2万円×保有台数</td> </tr> </tbody> </table>		業 種	支援金の額	宿 泊 業	上限200万円 (客室数又は収容人員に応じた額)	旅 行 業 者	20万円/事業者	バス事業者	10万円×保有台数(上限200万円)	タクシー事業者	3万円×保有台数	運転代行業者	2万円×保有台数
	業 種	支援金の額												
	宿 泊 業	上限200万円 (客室数又は収容人員に応じた額)												
旅 行 業 者	20万円/事業者													
バス事業者	10万円×保有台数(上限200万円)													
タクシー事業者	3万円×保有台数													
運転代行業者	2万円×保有台数													
②お土産券発行事業(22,795千円)														
<p>【対 象】 市内ホテル等の宿泊者(先着10,000人)</p> <p>【特 典】 2,000円分のお土産券付きのカタログを配付し、購入した商品を後日郵送。</p>														
対象・要件等	③修学旅行生への宿泊等助成(2,400千円)													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>助成額</th> <th>対 象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,000円</td> <td>市内の宿泊施設に宿泊又は農家民泊した修学旅行生</td> </tr> <tr> <td>1,000円</td> <td>市内で教育学習を行い、昼食をとった修学旅行生</td> </tr> </tbody> </table>		助成額	対 象	2,000円	市内の宿泊施設に宿泊又は農家民泊した修学旅行生	1,000円	市内で教育学習を行い、昼食をとった修学旅行生						
	助成額	対 象												
2,000円	市内の宿泊施設に宿泊又は農家民泊した修学旅行生													
1,000円	市内で教育学習を行い、昼食をとった修学旅行生													
事業費														
53,900千円(財源内訳:国 53,900千円)														

③中小企業等金融支援事業		商工振興課
内 容	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少した事業者が経営安定のために借り入れた資金の元金及び利子負担の一部を助成し、返済に係る負担軽減を図ります。	
対象・要件等	①新型コロナ関連融資に対する元金負担への助成(119,710千円)	
	<p>【対 象】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内に事業所等を有する中小企業者等(個人事業者含む。) ・令和2年1月から12月31日までに、日本政策金融公庫又は鹿児島県の制度融資において、新型コロナウイルス感染症関連融資を受けたもの <p>【補助額】 借入金額の2%以内(上限10万円)</p>	
	②鹿児島県の利子補助制度と連動した利子負担への助成(4,733千円)	
	<p>【対象となる融資】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危機関連保証融資(令和2年4月30日受付分まで) ・セーフティネット保証4号融資(令和2年3月30日受付分まで) <p>【補 助 額】 利息から県の補助額を差し引いた額(上限30万円)</p> <p>【補助期間】 令和2年1月から12月までの1年間に支払った利息</p>	
事業費		
124,443千円(財源内訳:国 123,783千円、県 660千円)		

④保育従事者等支援事業		子育て支援課
内 容	<p>国の慰労金給付の対象とならない中で、感染症の拡大防止に努めながら、学校の臨時休校期間中などにおいて、継続して児童の保育等を担っている保育所等従事者に対し、商品券を給付します。</p> <p>また、新型コロナウイルスの影響により、利用者が減少している病児保育の事業継続を支援します。</p>	
対象・要件等	<p>①保育従事者応援事業 (57,000千円) 【対象施設】 市内の保育所、放課後児童クラブ、幼稚園等103施設 【対 象 者】 対象施設に勤務し、利用者(子ども)と接する職員 ※令和2年3月2日(学校の臨時休校開始)から8月31日の期間に10日間以上勤務した者 【給付内容】 一人につき商品券3万円</p> <p>②病児保育事業継続支援 (2,000千円) 【支 援 額】 2,000千円</p>	
事業費	59,000千円 (財源内訳: 国 59,000千円)	

⑤施設管理運営支援事業		商工振興課、ふるさとPR課
内 容	<p>新型コロナウイルスの影響により、利用料金収入が減少するなど、施設運営に支障が生じている指定管理事業者(2事業者)を支援し、業務継続を図ります。</p>	
事業費	10,815千円 (財源内訳: 国10,815千円)	

市民生活支援 **321,665千円**

⑥生活支援給付金事業		政策推進課、福祉政策課、子育て支援課
内 容	<p>コロナ禍による不安の中、出産を迎えた家庭や、学業やアルバイトなど思うようにできず苦労されている学生、感染予防への対応などにより経済的負担が増している世帯などが、少しでも安心して生活ができるよう、給付金等を給付します。</p>	
対象・要件等	<p>①新生児子育て応援給付金 (88,242千円) 【対 象】 令和2年4月28日から令和3年4月1日までに出生した乳児がいる家庭(本給付金の申請時点で子・保護者とも鹿屋市に住民登録されていること) 【給付額】 対象となる子ども一人につき10万円</p> <p>②学生応援商品券支給事業 (36,178千円) 【対 象】 ・鹿屋体育大学、鹿屋看護専門学校の学生 ・市外の大学等(大学、専門学校等)に通学する18歳以上の学生の保護者又は扶養義務者で鹿屋市に住民登録されている方 【給付額】 対象となる学生一人につき商品券1万円</p> <p>③生活支援臨時給付金事業 (161,000千円) 【対 象】 住民税非課税世帯 【給付額】 1世帯当たり1万円</p>	
事業費	285,420千円 (財源内訳: 国 285,420千円)	

⑦在宅介護者支援事業		福祉政策課、高齢福祉課
内 容	コロナ禍により、介護・福祉サービスの利用を控えざるを得ないことから、在宅での生活が増えるなど、要介護者や重度障害者を介護する家族の経済的・身体的な負担に対し、慰労金を給付します。	
対象・要件等	【対 象】 ・要介護認定において、要介護2（重度認知症のみ）、要介護3～5の要介護者を在宅で介護している世帯 ・特別障害者手当、児童福祉手当受給者を在宅で介護している世帯 ・医療的ケア児を在宅で介護している世帯 【慰労金】 1世帯当たり3万円	
事業費	24,750千円（財源内訳：国 24,750千円）	

⑧ふるさと・かのや回帰促進事業		地域活力推進課													
内 容	新型コロナウイルスの影響により、地方回帰への機運が高まる中、本市への移住を検討する方や従業員確保に取り組む事業者に対し、生活・移住支援及び雇用の場の創出のための助成金を交付します。														
対象・要件等	【対象・助成額】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>対 象</th> <th>区 分</th> <th>助成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">移 住 者</td> <td>生活支援助成</td> <td>単身：5万円、世帯者：10万円 ※支給月数：6か月</td> </tr> <tr> <td>引っ越し助成</td> <td>1世帯10万円</td> </tr> <tr> <td>運転免許取得助成</td> <td>1世帯10万円</td> </tr> <tr> <td>市内事業者</td> <td>雇用助成金</td> <td>5万円／人×6月</td> </tr> </tbody> </table>		対 象	区 分	助成額	移 住 者	生活支援助成	単身：5万円、世帯者：10万円 ※支給月数：6か月	引っ越し助成	1世帯10万円	運転免許取得助成	1世帯10万円	市内事業者	雇用助成金	5万円／人×6月
対 象	区 分	助成額													
移 住 者	生活支援助成	単身：5万円、世帯者：10万円 ※支給月数：6か月													
	引っ越し助成	1世帯10万円													
	運転免許取得助成	1世帯10万円													
市内事業者	雇用助成金	5万円／人×6月													
事業費	11,495千円（財源内訳：国 11,495千円）														

ICT活用による環境整備

791,034千円

⑨スマート自治体推進事業		情報行政課
内 容	新型コロナウイルスの感染拡大により、感染予防に配慮した働き方が求められる中、テレワークの導入など、ICTを活用した新たな行政スタイルを確立し、安定した行政サービスの提供に努めます。	
主な整備等	<ul style="list-style-type: none"> ・遠隔地とのテレビ会議に必要となる機器等の整備 ・職員のテレワーク実施に向けた機器等の整備 ・非常時（災害等）における対策本部の情報収集・配信等を強化するための機器整備 ・一次避難所のWi-Fi環境整備 	
事業費	47,913千円（財源内訳：国 47,913千円）	

⑩ G I G Aスクール整備事業		学校教育課、看護専門学校
内 容	<p>国のG I G Aスクール構想実現に向け、一人一台のタブレット端末の整備を進めるとともに、それらを学習活動で有効活用できるよう、専門の人材を配置するなど、学校教育の一層の充実を図ります。</p> <p>また、看護専門学校において、外部講師等との遠隔教育に対応するための環境を整備します。</p>	
主な整備等	<p>【端末整備予定数】 10,564台（小学校7,106台、中学校3,458台）</p> <p>【G I G Aスクールサポーター】 3名配置</p>	
事業費	743,121千円（財源内訳：国 338,426千円、その他 404,695千円）	

感染防止対策

469,354千円

⑪新しい生活様式普及支援事業		商工振興課
内 容	<p>新型コロナウイルスの感染拡大防止と経済活動の両立を図るため、国の専門家会議が提言した「新しい生活様式」を実践しながら事業継続に取り組む中小企業等を支援します。</p>	
対象・要件等	<p>【対 象 者】 市が実施する感染症対策説明会を受講した市内事業者</p> <p>【補 助 額】 最大10万円（補助率10/10）</p> <p>【対象経費】 感染予防対策のために購入した物品又は工事に要する経費</p>	
事業費	31,172千円（財源内訳：国 31,172千円）	

⑫児童・高齢福祉施設感染防止対策事業		子育て支援課、高齢福祉課
内 容	<p>県の補助事業を活用し、保育所等の児童福祉施設における衛生用品等の確保や、介護施設における感染症対策のための施設整備を支援し、感染拡大の防止を図ります。</p>	
事業費	41,620千円（財源内訳：県 41,620千円）	

⑬公共施設等感染防止対策事業		教育総務課 外
内 容	<p>コロナ禍においても、市民の方が安心して公共施設を利用できる環境整備を進めるため、空調・換気設備等の整備や、スポーツ・文化イベントの再開に向けた衛生資材等の配備などに取り組みます。</p>	
主な整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定避難所となっている小中学校体育館等のトイレ洋式化 ・ 小中学校等で使用する消毒液などの衛生用品等の整備 ・ 屋内スポーツ施設における感染防止対策 (鹿屋市体育館の空調設備整備、武道館等への大型送風機の配備等) ・ 消毒・殺菌効果があるブックシャワーの導入（市立図書館） ・ 衛生用品の適正管理や緊急時の円滑な物資供給のための防災備蓄倉庫の整備 ・ 文化施設へのサーモグラフィーカメラ等の導入 	
事業費	396,562千円（財源内訳：国 372,964千円、その他 23,598千円）	

(2) 【令和2年7月豪雨による被災者支援（74,400千円）】

被災者支援 **74,400千円**

⑭被災者生活支援金		福祉政策課
内 容	令和2年7月豪雨において、本市が被災者生活再建支援法の適用を受けたことに伴い、住宅等に被害を受けた被災世帯等を対象に、「被災者生活支援金」を給付します。	
対象・要件等	【対 象】 ・半壊又は床上浸水の住宅被害を受けた世帯 ・店舗、事務所等が全壊、半壊又は床上浸水の被害を受けた小規模事業者 【支援金】 1世帯（1事業者）当たり20万円	
事業費	66,000千円（財源内訳：県 66,000千円）	

⑮災害見舞金		福祉政策課										
内 容	令和2年7月豪雨による被災者の生活支援や再建のため、市内外から寄せられた義援金やふるさと鹿屋応援寄附金を、被災の程度に応じて見舞金として給付します。											
対象・要件等	【対 象】 生活の拠点である住家を被災した方 【見舞金】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>被害の程度</th> <th>見舞金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全壊</td> <td>10万円</td> </tr> <tr> <td>大規模半壊、半壊</td> <td>5万円</td> </tr> <tr> <td>準半壊(床上浸水)</td> <td>3万円</td> </tr> <tr> <td>準半壊、一部損壊</td> <td>2万円</td> </tr> </tbody> </table>		被害の程度	見舞金額	全壊	10万円	大規模半壊、半壊	5万円	準半壊(床上浸水)	3万円	準半壊、一部損壊	2万円
被害の程度	見舞金額											
全壊	10万円											
大規模半壊、半壊	5万円											
準半壊(床上浸水)	3万円											
準半壊、一部損壊	2万円											
事業費	8,400千円（財源内訳：その他 8,400千円）											